



明治大学校友会 千葉県西部支部

市川地域支部

第14回総会資料



平成30年5月13日(日)

於：山崎製パン企業年金基金会館大ホール



# 明治大学校友会 千葉県西部支部

## 市川地域支部

### 第14回総会・懇親会次第

<b>第1部 総会</b>		(11:00~11:50)	司会	伊与久副支部長
1 開会のことば			司会	
2 支部長挨拶			佐川支部長	
3 ご来賓紹介			司会	
4 議長選出			佐川支部長	
5 議事録署名人選出			阿部副幹事長、登坂幹事	
6 議事	第1号議案	平成29年度 事業報告	井上幹事長	
	第2号議案	平成29年度 収支決算報告	高橋副幹事長	
		平成29年度 監査報告	阿部監査委員	
	第3号議案	平成30年度 事業計画(案)	井上幹事長	
	第4号議案	平成30年度 収支予算(案)	高橋副幹事長	
	第5号議案	支部会則改正の件	佐川支部長	
	第6号議案	支部役員変更の件	佐川支部長	
7 報告事項			佐川支部長	
8 閉会のことば			司会	

### (20分休憩)

<b>第2部 懇親会</b>		(12:10~14:30)	司会	板橋幹事
1 開会のことば			司会	
2 来賓挨拶			西部支部支部長	前田 勝己 様
3 挨拶				山田顧問
4 乾杯				行木名誉支部長
5 歓談				
6 アトラクション		ケイリー寺谷 & ムーンフラワーバンド(軽音楽)		
7 記念写真				明村幹事
8 校歌斉唱			指揮 : 阿部監査委員、伊与久幹事	
9 閉会のことば				高梨副支部長



## 第1号議案

# 平成29年度 事業報告

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

### 1. 大学本部関係

- ・ 平成29年 7月30日(土) 支部長・地域支部長・本部員懇談会(アカデミーコモン)
- ・ 7月31日(日) 定例代議員総会 (リバティタワー)
- ・ 10月22日(日) ホームカミングデー 『市川の梨』寄贈
- ・ 11月18日(土) 全国校友沖縄大会  
式典 沖縄コンベンションセンター  
懇親会 ラグナガーデンホテル  
(12名参加)

### 2. 西部支部関係

- ・ 平成29年 4月23日(日) 西部支部役員会(紫紺館)
- ・ 4月30日(日) 我孫子地域支部総会(けやきプラザ)
- ・ 5月 7日(日) 柏地域支部総会(ハート柏迎賓館)
- ・ 5月15日(月) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 5月20日(日) 流山地域支部総会(割烹せきや)
- ・ 5月27日(土) 浦安地域支部総会(浦安ブライトンホテル)
- ・ 5月28日(日) 船橋地域支部総会(船橋グランドホテル)
- ・ 6月11日(日) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 6月18日(日) 西部支部総会(船橋グランドホテル)
- ・ 7月16日(日) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 8月20日(日) 西部支部役員会(紫紺館)
- ・ 8月27日(日) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 9月18日(月) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 10月 8日(日) 船橋地域支部主催マンドリン演奏会(船橋市民文化ホール)
- ・ 10月14日(土) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 10月15日(日) 西部支部役員会(紫紺館)
- ・ 10月29日(日) 松戸地域支部総会(聖徳大学10号館)
- ・ 11月 5日(日) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 11月11日(土) 我孫子・柏地域支部共催・流山地域支部協力



マンドリン演奏会(柏市文化会館ホール)

- ・ 11月15日(水) 全国校友千葉大会市川・浦安地区会議(八幡市民会館)
- ・ 12月16日(土) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 平成30年 1月14日(日) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 1月21日(日) 西部支部新年会(我孫子 鈴木屋本店)
- ・ 2月 4日(日) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 2月10日(土) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)
- ・ 2月28日(水) 全国校友千葉大会実行委員会事務局会議  
(ホテルグリーンタワー幕張)

3. 市川地域支部関係

- ・ 平成29年 4月23日(日) 役員会(八幡市民会館)
- ・ 5月13日(土) 第13回総会(山崎製パン総合クリエイションセンター)
- ・ 8月 4日(金) 三役会(八幡市民会館)
- ・ 8月19日(土) 役員会(八幡市民会館)
- ・ 10月 5日(木) 組織委員会(八幡市民会館)
- ・ 12月 9日(土) 役員会・役員忘年会(ヤマザキ市川クラブ)
- ・ 平成30年 2月 4日(日) 役員会・新年会(うえだ別館)
- ・ 3月30日(金) 三役会(八幡市民会館)

4. 同好会関係

- ・ ゴルフ同好会 4/14・7/28・12/15 …3回開催
  - ・ カラオケ同好会 6/4・9/3・12/10・3/4 …4回開催
  - ・ ハイキング同好会 10/7 6大学野球観戦ツアー
  - ・ ボウリング同好会 8/26 ボウリング大会&暑気払い開催
- ※上記同好会活動の詳細につきましては、会報『まつかぜ』及び支部のホームページをご覧ください。

5. 地域貢献活動関係

- ・ 平成29年11月3日(金・祝) 第42回市川市民まつり参加(大洲防災公園)  
明大スポーツ新聞の配布や明大グッズ販売等により母校のPRに努めた。
- ・ 地域ボランティア活動  
役員有志によるオレンジキャップ防犯パトロール、防犯講演会参加



## 平成29年度収支決算書

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

## 【収入の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
I 地域支部会費収入	985,000	928,000	-57,000	
1.年会費	495,000	480,000	-15,000	3千円*160人
2.総会会費	490,000	448,000	-42,000	7千円*64人
II 事業収入	700,000	537,500	-162,500	新年会会費426,000円含む
III 寄付金収入	90,000	90,000	0	
IV 受取利息	100	2	-98	
V 雑収入	1,000	0	-1,000	
収入合計	1,776,100	1,555,502	-220,598	
繰越金	373,117	373,117	0	
合計	2,149,217	1,928,619	-220,598	

## 【支出の部】

科 目	予 算	決 算	差 額	備 考
I 事業費	980,000	814,980	-165,020	
1.地域支部交流費	100,000	79,000	-21,000	
2.その他事業費	880,000	735,980	-144,020	新年会費用、同好会補助等
II 広報費	100,000	110,983	10,983	
1.地域支部会報発行費	76,000	86,983	10,983	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	24,000	0	ホームページ維持費
III 運営費	679,000	598,985	-80,015	
1.会議費	609,000	537,654	-71,346	
(1)支部総会費	600,000	533,024	-66,976	
(2)役員会費	3,000	4,630	1,630	
(3)委員会費	3,000	0	-3,000	
(4)業務費	3,000	0	-3,000	
2.事務費	40,000	51,331	11,331	
3.慶弔費	30,000	10,000	-20,000	
IV 予備費	17,100	0	-17,100	
支出合計	1,776,100	1,524,948	-251,152	
次年度繰越額	373,117	403,671	30,554	
合計	2,149,217	1,928,619	-220,598	



# 監査報告書

明治大学校友会市川地域支部会則第19条1項の定めに従い、平成29年度の収支計算書につき、現金出納帳、証憑書類その他これらに関連する帳簿等を監査しました。


また、会務の執行については役員会に出席して状況を把握するとともに、事業報告については担当役員から説明を求め、監査を実施しました。

監査の結果、収支計算書は平成29年度における収支の状況を適正に表示しており、会務は会則に準拠し適切妥当に執行されたものであることを認めます。

平成30年4月13日

明治大学校友会市川地域支部

監査委員

阿部 晃 

監査委員

大越 信夫 



## 平成30年度 事業計画(案)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

1. 第14回市川地域支部総会・懇親会の開催 (山崎製パン企業年金基金会館)
  - ・ 平成30年5月13日(日) 11:00～
2. 役員会の開催
  - ・ 定例会は3ヶ月に1回、年4回開催予定(必要時には別途開催)
3. 会員の親睦、交流の推進
  - ・ 市川地域支部会報「まつかぜ」の発行
  - ・ 会員相互の交流の場として、趣味・スポーツ等のサークル活動の充実と支部からの補助
  - ・ ゴルフ同好会 年4回のコンペ開催と新年会
  - ・ カラオケ同好会 年4回の例会開催と忘年会
  - ・ ハイキング同好会 サッポロビール千葉工場見学ツアーの開催(9月)  
ラグビー又は野球観戦ツアー(秋)
  - ・ ボウリング大会&暑気払い 8月に予定
  - ・ 男性料理教室の開催 自立した家庭人を目指して!(年2回)
  - ・ 新年会の開催 平成31年2月3日(日)予定
4. 重点事業
  - ・ 会員増強活動 : 各会員があらゆる情報を駆使して、地域の校友を支部の仲間として迎え入れる努力をしていきましょう。超高齢社会は「顔の見えるお付き合い」が大切です。
  - ・ 校友会全国大会・千葉大会(平成31年開催)への準備
5. 大学関係への協力
  - ・ 校友会全国大会・石川大会への参加協力
  - ・ 大学協力資金等の募金活動への協力
  - ・ 大学賛助となるための必要事業への協力
  - ・ 明大ホームカミングデー(10月)への参加協力
  - ・ 千葉県西部支部各地域支部および東部支部の行事への積極的な参加
6. 市川市、地元への協力
  - ・ 市民まつり参加予定
  - ・ 地域貢献ボランティア活動(防犯パトロール等)

※ 平成31年の全国大会は千葉県開催です。すでに準備委員会(東部11支部・西部7支部合同)が設立され順次準備が進められているところです。今後、皆様にご協力をいただくところが多々あると思いますので宜しくお願い致します。



## 平成30年度収支予算(案)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

## 【収入の部】

科 目	予 算	備 考
I 地域支部会費収入	985,000	
1.年会費	495,000	3千円*165人
2.総会会費	490,000	7千円*70人
II 事業収入	600,000	新年会会費、明大グッズ販売売上等
III 寄付金収入	90,000	
IV 受取利息	10	
V 雑収入	1,000	
収入合計	1,676,010	
繰越金	403,671	
合計	2,079,681	

## 【支出の部】

科 目	予 算	備 考
I 事業費	880,000	
1.地域支部交流費	80,000	他支部総会祝い金等
2.その他事業費	800,000	新年会、同好会補助、全国大会参加費補助等
II 広報費	110,000	
1.地域支部会報発行費	86,000	総会資料、まつかぜ発行費等
2.広報関係費	24,000	ホームページ維持費等
III 運営費	681,000	
1.会議費	591,000	
(1)支部総会費	580,000	
(2)役員会費	5,000	
(3)委員会費	3,000	
(4)業務費	3,000	会議開催に伴う連絡通信費等
2.事務費	60,000	
3.慶弔費	30,000	
IV 予備費	5,010	
支出合計	1,676,010	
次年度繰越額	403,671	
合計	2,079,681	



第5号議案

支部会則改正

(役員)

第8条

本会に次の役員を置く。

- (1) 地域支部長 1名
- (2) 地域支部長代行 1名**
- (3) 地域副支部長 若干名
- (4) 地域支部幹事長 1名
- (5) 地域支部副幹事長 若干名
- (6) 地域支部幹事 若干名
- (7) 地域支部監査委員 2名

追加

(選任)

第9条

地域支部長、**地域支部長代行**、地域副支部長及び地域支部監査委員は会員  
総会(以下「総会」という)で選任する。

追加

- 2 地域支部幹事長は、地域支部長が指名し、総会の承認を得るものとする。
- 3 地域支部副幹事長及び地域支部幹事は地域支部長が指名し、総会に報告するものとする。

(任期)

第10条

地域支部長、**地域支部長代行**、地域副支部長及び地域支部監査委員の任期  
は、就任後4回目に開催する定期総会終結のときまでとする。

追加

- 2 地域支部幹事長、地域支部副幹事長及び地域支部幹事の任期は地域支部  
長の任期に準ずる。但し地域支部長が欠け、後任の地域支部長が選任された  
場合、地域支部幹事長、地域支部副幹事長、地域支部幹事は、後任の地域  
支部長が指名した地域支部幹事長、地域支部副幹事長、地域支部幹事が就  
任したときに退任する。
- 3 補充により選任された役員の任期は前任者の残任期間とする。

(名誉地域支部長・顧問・相談役)

第11条

本会に名誉地域支部長、顧問及び相談役を置くことができる。

- 2 名誉地域支部長、顧問及び相談役は、本会に特別の功労があった者の中から  
地域支部長が総会の同意を得て委嘱する。
- 3 前項により委嘱された者の任期は地域支部長の在任期間とする。

(役員職務)

第12条

地域支部長は本会の会務を総理し、本会を代表する。

- 2 地域支部長代行は地域支部長に事故あるとき地域支部長の職務を代行する。**
- 3 地域副支部長は、地域支部長及び地域支部長代行を補佐する。**
- 4 地域支部幹事長は、地域支部長の指示に従い本会の運営にあたる。
- 5 地域支部副幹事長は地域支部幹事長を補佐する。
- 6 地域支部幹事は地域支部長の指示により本会の職務を分担する。

追加

改正

第6号議案

支部役員変更 (別紙参照)



## 市川地域支部役員名簿(案)

役職	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
顧問	山田 憲典	S35	法			
名誉支部長	行木 勝雄	S35	法			
相談役	伊神 玲子	S27	商			
相談役	小菅 公	S30	政経			
相談役	及川 慶治	S30	政経			
支部長	佐川 清	S33	経営			
支部長代行	伊与久 美子	S42	文			
副支部長	高梨 政夫	S40	商			
副支部長	伊与久 剛史	S42	文			
副支部長	高橋 一郎	S52	工			
幹事長	井上 喜久男	S42	経営			
副幹事長	中原 忠良	S46	経営			
副幹事長	阿部 千尋	S56	法			
副幹事長	木川 正博	S63	政経			
幹事	平野 博	S37	商			
幹事	芹川 恵一	S37	商			
幹事	米倉 廣幸	S44	法			
幹事	登坂 一郎	S45	政経			
幹事	明村 澄雄	S47	政経			
幹事	板橋 昇二郎	S48	法			
幹事	湯浅 起市郎	S49	工			
幹事	笠原 智	S52	農			
幹事	滝口 利子	S55	商			
幹事	時田 徹	S56	工			
幹事	鷹見 秀昭	S56	政経			
幹事	市原 裕彦	S58	商			
幹事	加藤 洋一	S61	政経			
幹事	武士田 卓志	S62	法			
幹事	青木 輝美	H6	短法			
幹事	山室 繁央	H7	政経			
幹事	上田 栄一郎	H8	農			
幹事	金子 明	H8	商			
幹事	松丸 陽輔	H9	文			
幹事	大坪 恭也	H11	商			
幹事	石川 隆英	H20	法			
幹事	土屋 正順	H27	法			
会計幹事	清水 裕子	S63	文			
会計幹事	富川 雅晴	H4	商			
監査委員	阿部 晃	S34	経営			
監査委員	大越 信夫	S45	政経			

新  
新  
新  
新



## 明治大学校友会 市川地域支部会員名簿

- ・この名簿は校友会活動の目的以外に使用することはありません。
- ・住所等の削除を希望する方はお申し出下さい。
- ・取り扱いには最大のご配慮をお願い致します。

No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
1	川辺 正二	S22	商			
2	新村 貞男	S23	政経			
3	伊神 玲子	S27	商			
4	大石 和男	S28	商			
5	佐藤 要太郎	S29	商			
6	飯山 今朝登	S30	工			
7	及川 慶治	S30	政経			
8	川島 毅	S30	法			
9	小菅 公	S30	政経			
10	地引 一則	S30	工			
11	広瀬 一栄	S30	商			
12	石毛 敬祐	S31	商			
13	瀧澤 幹男	S31	経営			
14	萩原 守夫	S31	商			
15	山崎 善二郎	S31	法			
16	小川 正明	S32	工			
17	千葉 昭司	S32	政経			
18	鶴岡 正雄	S32	商			
19	宮本 武勲	S32	政経			
20	石橋 正光	S33	商			
21	齋藤 英夫	S33	経営			
22	佐川 清	S33	経営			
23	砂山 保郎	S33	商			
24	田中 薫	S33	法			
25	千葉 良二	S33	商			
26	阿部 晃	S34	経営			
27	鈴木 宣男	S34	政経			
28	植松 久子	S35	法			
29	宇賀山 昇	S35	商			
30	澤村 義治	S35	商			
31	鈴木 保俊	S35	商			
32	土居 昌義	S35	経営			
33	行木 勝雄	S35	法			



No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
34	宮崎 宏	S35	商			
35	山田 憲典	S35	法			
36	印南 博之	S36	政経			
37	田中 一彦	S36	商			
38	山川 藤夫	S36	工			
39	山崎 敬生	S36	商			
40	上田 府正	S37	工			
41	日下 豊顕	S37	商			
42	久保 一郎	S37	政経			
43	芹川 恵一	S37	商			
44	長井 孝介	S37	商			
45	中村 精三	S37	政経			
46	原 伸次	S37	経営			
47	平野 博	S37	商			
48	保坂 孝	S37	経営			
49	星野 隆	S37	政経			
50	小田 隆造	S38	商			
51	鳥飼 好男	S38	商			
52	石毛 裕耕	S39	文			
53	井内 幸雄	S39	政経			
54	川島 重雄	S39	政経			
55	神田 久	S39	商			
56	石川 守也	S40	法			
57	鈴木 吉則	S40	法			
58	関 勝治	S40	政経			
59	高梨 政夫	S40	商			
60	大西 勇	S41	政経			
61	菰田 育宏	S41	政経			
62	齋藤 信義	S41	工			
63	須賀 明	S41	政経			
64	菱野 紀子	S41	法			
65	米山 功	S41	法			
66	井上 喜久男	S42	経営			
67	伊与久 剛史	S42	文			
68	伊与久 美子	S42	文			
69	河野 忠晴	S42	農			
70	小林 操	S42	文			



No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
71	富田 繁太郎	S42	商			
72	橋詰 一彦	S42	政経			
73	茂呂 三男	S42	法			
74	内田 正彦	S43	文			
75	増田 文明	S43	商			
76	中村 晃夫	S44	商			
77	橋本 剛	S44	政経			
78	米倉 廣幸	S44	法			
79	渡邊 勉	S44	法			
80	大越 信夫	S45	政経			
81	大原 登志	S45	商			
82	登坂 一郎	S45	政経			
83	吉田 育生	S45	法			
84	宇田川 純一	S46	農			
85	桑原 信	S46	政経			
86	中原 忠良	S46	経営			
87	長谷川 純一	S46	商			
88	本間 雄司	S46	工			
89	明村 澄雄	S47	政経			
90	進藤 周一	S47	経営			
91	板橋 昇二郎	S48	法			
92	内田 典子	S48	文			
93	大場 洋一	S48	農			
94	坂巻 幸夫	S48	法			
95	里村 清隆	S48	商			
96	戸田 正人	S48	工			
97	土橋 敏雄	S48	経営			
98	湯浅 起市郎	S49	工			
99	尾形 友康	S50	文			
100	戸邊 寛	S50	法			
101	柳田 好明	S50	政経			
102	入江 誠一	S51	経営			
103	高橋 晋	S51	商			
104	渡辺 博道	S51	大学院			
105	笠原 智	S52	農			
106	小林 裕司	S52	商			
107	高橋 一郎	S52	工			



No.	氏 名	卒年	学部	郵便番号	住 所	電話番号
108	二見 昭	S52	経営			
109	吉田 健	S53	経営			
110	伊藤 祐介	S55	法			
111	滝口 利子	S55	商			
112	野口 克子	S55	法			
113	阿部 千尋	S56	法			
114	池本 克己	S56	政経			
115	園田 潔	S56	工			
116	鷹見 秀昭	S56	政経			
117	時田 徹	S56	工			
118	轟 正昭	S56	法			
119	中田 聡子	S56	政経			
120	吉野 芳明	S56	法			
121	長森 稔明	S57	法			
122	市原 裕彦	S58	商			
123	市川 眞純	S59	経営			
124	川村 日出樹	S59	政経			
125	菊池 武	S59	政経			
126	川島 康男	S60	商			
127	永田 治	S60	法			
128	毛利 雅彦	S60	農			
129	江戸 正人	S61	法			
130	加藤 洋一	S61	政経			
131	河合 憲二	S61	商			
132	赤坂 幸彦	S62	文			
133	武士田 卓志	S62	法			
134	新井 宏幸	S63	経営			
135	木川 正博	S63	政経			
136	清水 裕子	S63	文			
137	杉沢 秀一	H1	工			
138	大陽 照弘	H1	政経			
139	細田 伸一	H1	法			
140	神田 琴絵	H2	工			
141	櫛方 隆志	H4	法			
142	富川 雅晴	H4	商			
143	熱田 雅彦	H6	法			
144	青木 輝美	H6	短法			



No.	氏名	卒年	学部	郵便番号	住所	電話番号
145	山室 繁央	H7	政経			
146	上田 栄一郎	H8	農			
147	金子 明	H8	商			
148	松丸 陽輔	H9	文			
149	中田 信也	H10	政経			
150	松永 鉄平	H10	商			
151	安田 智信	H10	政経			
152	大坪 恭也	H11	商			
153	高橋 大輔	H11	法			
154	武田 隆志	H12	政経			
155	羽染 和仁	H12	法			
156	高橋 亮平	H13	理工			
157	通川 結実	H14	短法			
158	小杉 健介	H15	経営			
159	山村 拓也	H15	理工			
160	吉田 未来	H16	商			
161	城和 宗一郎	H17	商			
162	小野 陽子	H18	商			
163	藤田 光太郎	H19	政経			
164	石川 隆英	H20	法			
165	田中 幸太郎	H22	大学院			
166	田山 知幸	H25	商			
167	土屋 正順	H27	法			
168	善本 彩希	H27	情報			
169	守屋 海沙	H28入学 現役	理工			



# 心を熱き!! 謳え

## 明治大学校歌・應援歌集

### —明治大学應援團—

#### 明治大学校歌

児玉花外 作詩  
山田耕外 作曲

一、白雲なびく駿河台

眉秀でたる若人が  
撞くや時代の暁の鐘

文化の潮みちびきて

遂げし維新の栄になふ

明治その名ぞ吾等が母校

明治その名ぞ吾等が母校

二、權利自由の揺籃の

歴史は古く今もなほ

強き光に輝けり

独立自治の旗翳し

高き理想の道を行く

我等が健児の意気をば知るや

我等が健児の意気をば知るや

三、靈峰不二を仰ぎつつ

刻苦研鑽他念なき

我等に燃ゆる希望あり

いでや東亜の一角に

時代の夢を破るべく

正義の鐘を打ちて鳴らさむ

正義の鐘を打ちて鳴らさむ

#### 明治大学校歌

「白雲なびく駿河台……」の名文句、名調子による我が明治大学の校歌は、日本三大校歌の一つにかぞえられ、全国津々浦々に知れ渡っている。又、校歌物語を引用すると……。

一九二十年の春、当時まだ学生であった武田 猛氏（元明治大学総長）と級友 牛尾哲造氏 とが中心となって、校歌を作成することになった。そして、作詞を詩人 児玉花外先生 に、作曲は当時楽壇のホープとして注目されていた、山田耕作先生 に依頼することとなり、この年の秋、隅田川の大学対抗ボートレースで初めて全学生の校歌として発表された。等、等、そのエピソードは波乱に満ち、維新以来先哲のあるいた幾多の伝統の重みが格調高くつたわってくる。神宮球場で勝利の瞬間に聞く校歌は、明大生である喜びを誇るかの如く力強く鳴り響くのである。





発行：明治大学校友会 千葉県西部支部 市川地域支部